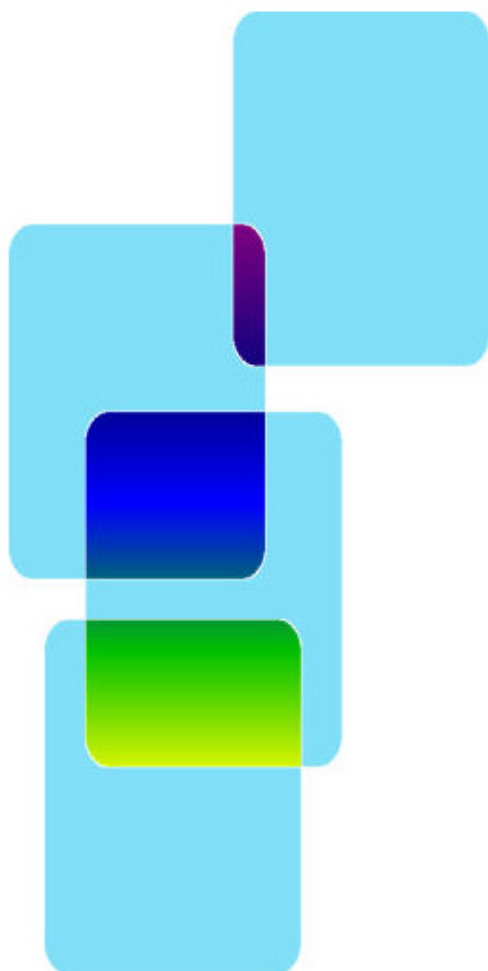


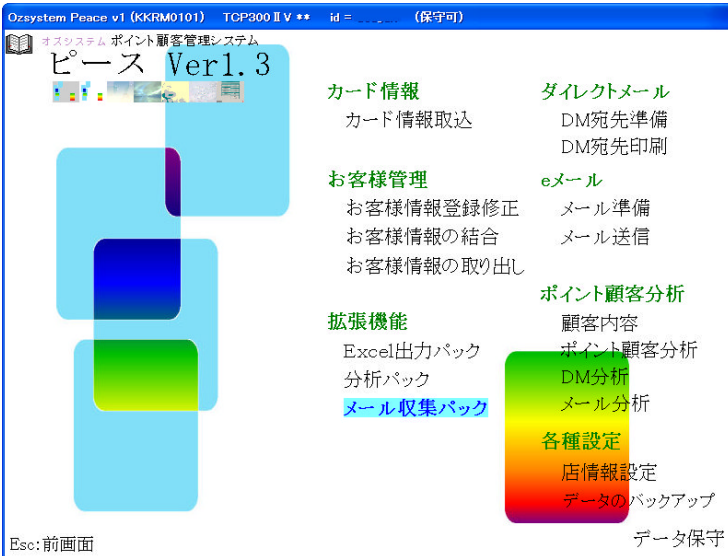
ピースV1

第1版
メール収集
P

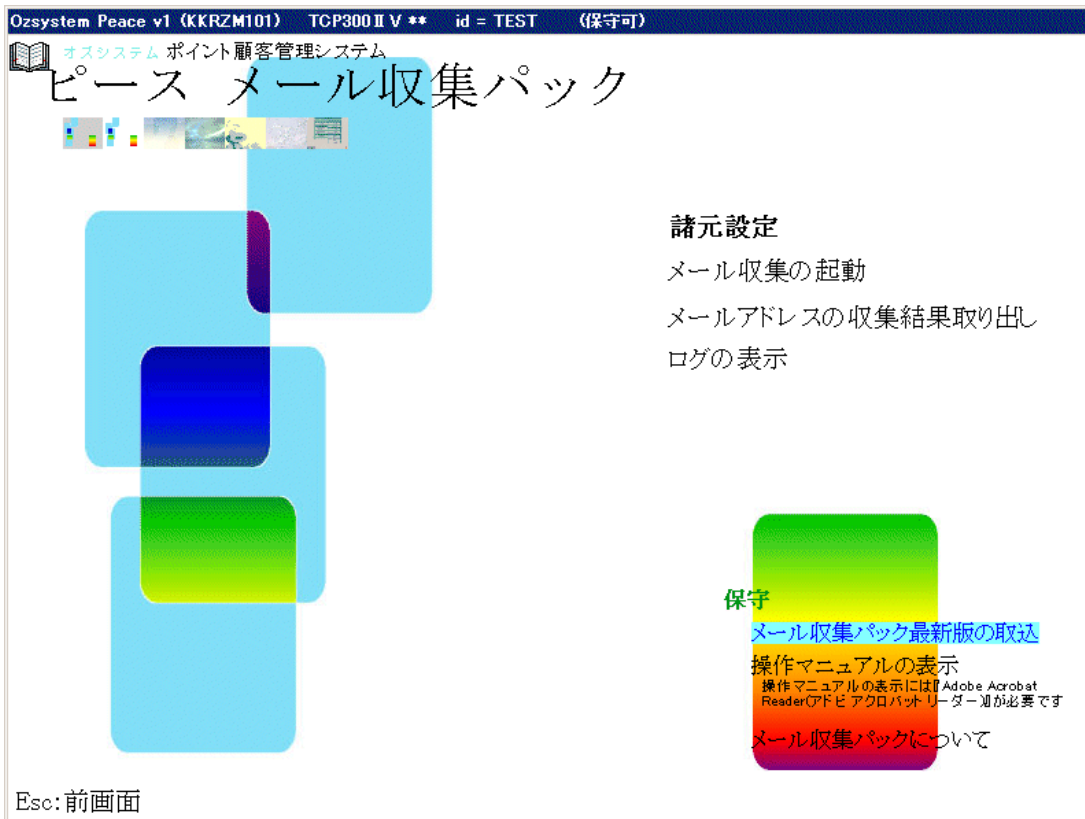


有限会社 オズシステム

目次



起動は
ピースV 1 本体のメニューから
メール収集パックをクリックします。



メール収集パックのしくみ

緒言設定	制御情報、2重登録時の処理、メールの設定	1
緒言設定	メールの設定(詳細)	2
緒言設定	メールの設定のテスト、ID	3
メール収集の起動		4
メールアドレスの収集結果取り出し		5
ログの表示		6
保守		6
		7

メール収集パックのしくみ

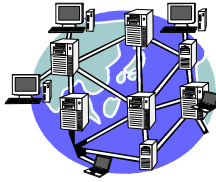
まず、メール収集パック用の**専用アドレスを取得**して頂く必要があります。
 その際、フリーメールはご利用頂けません。

メール収集パック



常駐して待機
 一定間隔でメール受信監視

メールサーバ



お客様



空メール送信

空メール

受付番号
 メール

空メール受信
 受付番号送信
 空メールは削除



メール受信
 受付番号確認
 受付番号 例) 1710

メールの例)
 メール会員の登録ありがとうございます
 係のものから会員登録用紙を受け取り
 お名前等とともに下記受付番号をご記入ください
 受付番号 1710



会員登録申し込み記入

会員登録画面に受付番号を入力

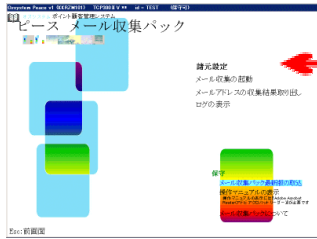
会員登録画面のスクリーンショット。受付番号欄に「1710」が入力されている。

初回来店日	2007年03月05日	登録店番/機番	0002/01	
お名前(漢字)	大阪 太郎	お名前(カナ)	オオサカ タロウ	
性別	1:男 2:女	生年月日(M,T,S,H)	[S] 35年 01月 16日	
郵便番号	E7	F2:住所設定	F3:府県も設定	
住所1	守口市八雲北町1-2	電話番号1	06-123-4567	
住所2	ヤグモマンション601	電話番号2		
住所3				
メモ				
メール情報	メールお知らせ	1:する 2:しない	Email アドレス test001@hotmail.com	
受付番号	1710	アドレス	1:PC 2:携帯 空白:不明	
DM情報	1:する 2:しない	送信回数	3	
最終情報	最終来店日時	2007年06月01日	最終購買額	6,000
	現在P	115	生種P	30,000
	最終発行P	60	最終交換P	

受付番号 アドレス設定(空白で一覧から)

アドレス設定を押すとメールアドレスが自動で入力されます。

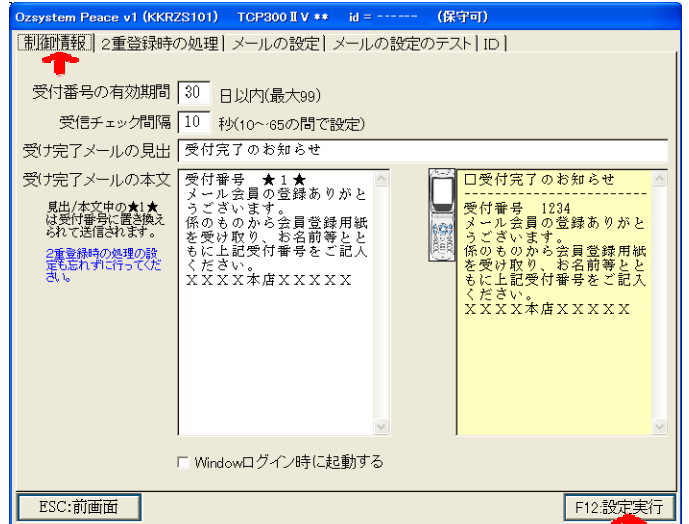
常駐して受信監視する時間間隔やメールサーバーの設定、送付するメール内容等を設定します。



設定
 受付番号の有効期間
 受信チェック間隔
 受付完了メール見出
 受付完了メール本文
 Windowログイン時の起動

ボタン
 ESC:前画面
 F12:設定実行

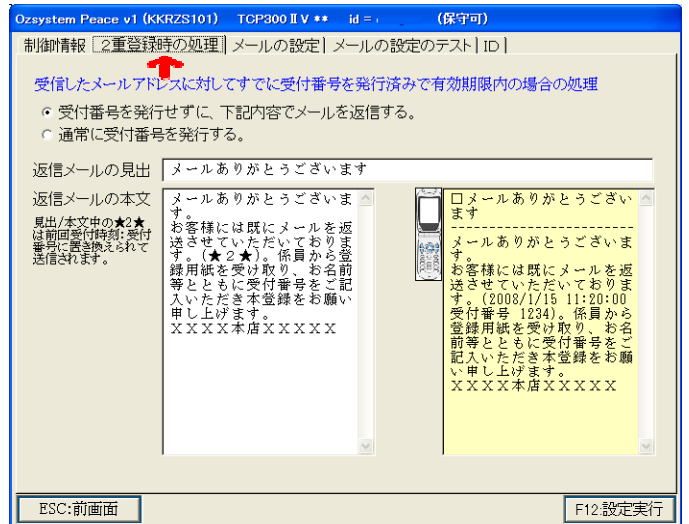
見出、本文中の★1★の位置に受付番号が挿入された受付完了メールが作成されます。
 入力が完了したら **F12:設定実行** ボタンを押して下さい。



入力
 受付済みメールの処理方法
 返信メール見出
 返信メール本文

ボタン
 ESC:前画面
 F12:設定実行

見出、本文中の★2★の位置に受付番号が挿入された返信メールが作成されます。
 入力が完了したら **F12:設定実行** ボタンを押して下さい。



入力
 メール設定の内容

ボタン
 ESC:前画面
 F12:設定実行

メールの設定 (詳細) は P.3 を参照



Ozsystem Peace v1 (KKRZS101) TCP300 II V ** id = (保守可)

制御情報 | 2重登録時の処理 | メールの設定 | メールの設定のテスト | ID |

パスワードを見える形で入力する テンプレート デモ用設定/解除

Emailアドレス xxxxxx@xx.xxxx.ne.jp

受信用設定

受信サーバ pop.xxxxx-net.or.jp

受信ポート番号 110 不明ならば110としてください。

アカウント xx123

パスワード *****

送信用設定

送信サーバ smtpxxxx.xxxx.ne.jp

送信ポート番号 25 不明ならば25としてください。

SMTP認証 する しない 受信用のアカウントを複写する

アカウント xxxxxxxxxxx.xxnet.ne.jp

パスワード *****

対象外メールの送信先

メール収集システムは受信したメールの見出し(件名)が空のものメールを対象として、受付番号を送信します。もし見出し(件名)がセットされている場合は、無視しますが、そのとき下記のメールアドレスが設定されていると、そのメールアドレスに受信したメール内容を送信します。
 補足: 下記メールアドレスはフリーメールでも可能です。

送信先メールアドレス xxxxxxxxxxx@xxxx.jp

ESC:前画面 F12:設定実行

入力

Email アドレス : メール収集パック専用のメールアドレス
受信サーバ : POPサーバ名
受信ポート番号 : 不明ならば110
アカウント : 受信用のアカウント
パスワード : 受信用のパスワード

送信サーバ : SMTPサーバ名
送信ポート番号 : 不明ならば25
SMTP認証 : する、しない
アカウント : SMTP認証する場合に、必要となります。
パスワード : SMTP認証する場合に、必要となります。

対象外メールの送信先 : 空メール以外のメールが来た場合に、そのメールを転送後サーバから削除します。アドレスが入力されていなければ、転送せずにサーバから削除します。

ボタン

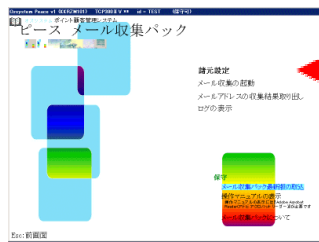
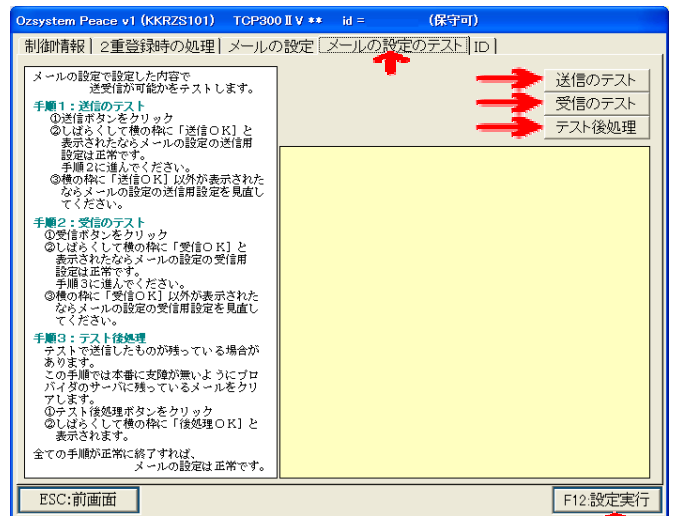
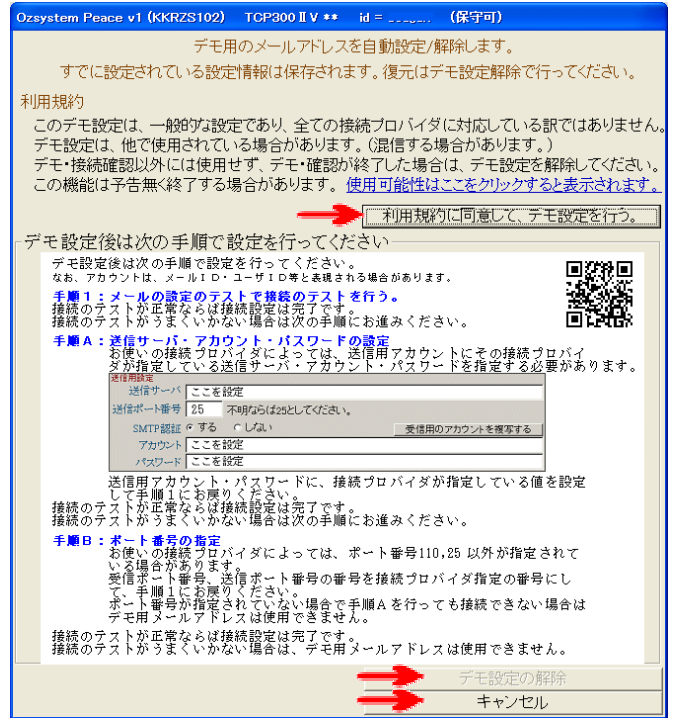
パスワードを見える形で入力する : 「***」で表示されているパスワードを、文字で表示します。
テンプレート : [ピース本体のマニュアル参照](#)
デモ用設定/解除 : [P4を参照](#)
受信用のアカウントを複写する : 受信用と同じであれば、このボタンを押します。



ボタン
デモ設定を行う。
デモ設定の解除
キャンセル

専用アドレスを取得する前に、デモ用設定で自動受信の動作を確認することが出来ます。

★複数箇所でも同時に使用される事もあり得ますので、
混信する場合があります。
★この機能は予告なく終了する場合があります。



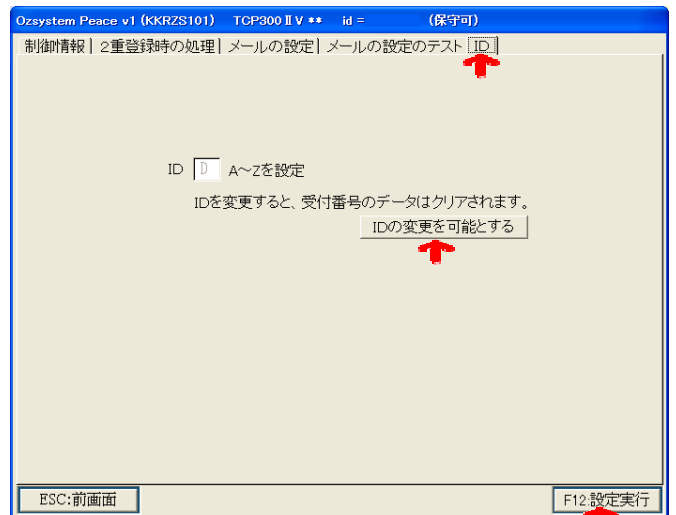
ボタン
送信のテスト
受信のテスト
テスト後処理
ESC:前画面
F12:設定実行

メールの送受信のテストをここでを行います。
テスト後は、サーバにテストメールが残っていますので、
テスト後処理をしてサーバを空にしてください。

設定
ID

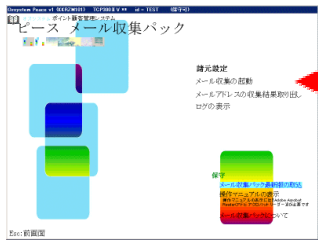
ボタン
IDの変更を可能とする
ESC:前画面
F12:設定実行

IDの変更は、IDの変更を可能とするボタンを押して
変更可能にしてから行って下さい。
IDを変更すると、受付番号のデータはクリアされま
す。
入力が完了したら F12:設定実行ボタンを押して下さい。



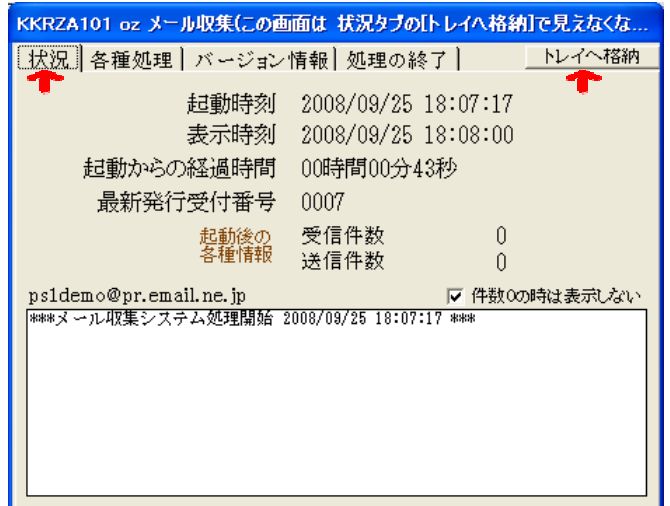
メール収集の起動

常駐して受信監視を始めます。



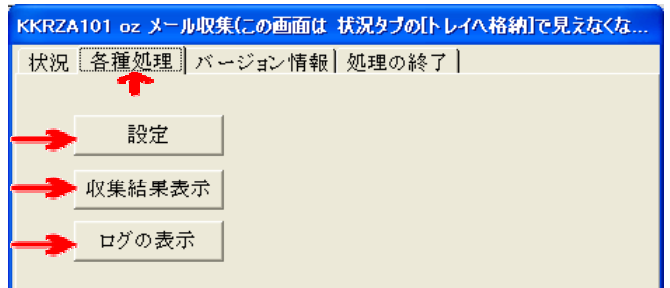
メニューで「メール収集の起動」を選ぶと、常駐して受信監視が始まります。画面には、状況が表示されます。「トレイへ」ボタンを押すとトレイへ格納され、見えなくなります。

ボタン
トレイへ

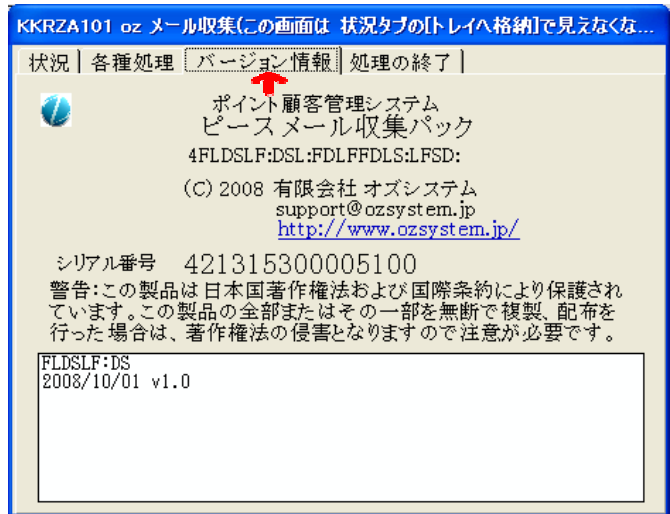


設定は P.2 を参照
収集結果表示は P.6 を参照
ログの表示は P.6 を参照

ボタン
設定
収集結果表示
ログの表示

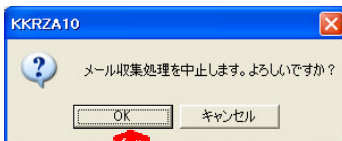


バージョン情報を選ぶと、情報が表示されます。

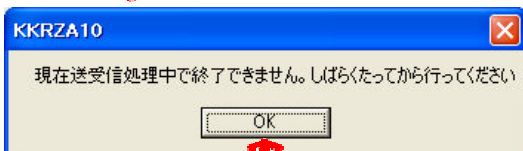
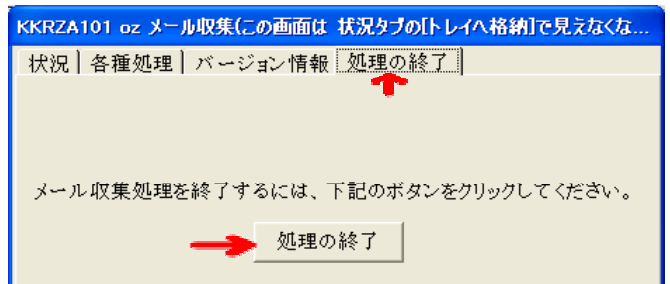


ボタン
処理の終了

処理の終了ボタンを押すと、受信監視を終了します。



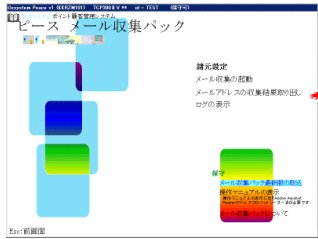
終了してよければ、OK を押して下さい。



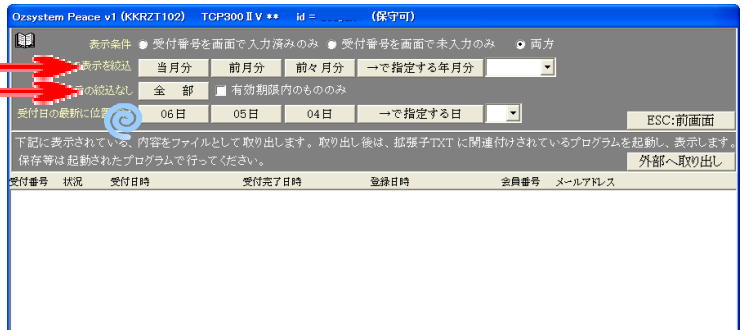
このようなメッセージが出た場合、しばらくたってから行って下さい。

メールアドレスの収集結果取り出し

メール収集で得たメールアドレスの収集結果を取り出します。

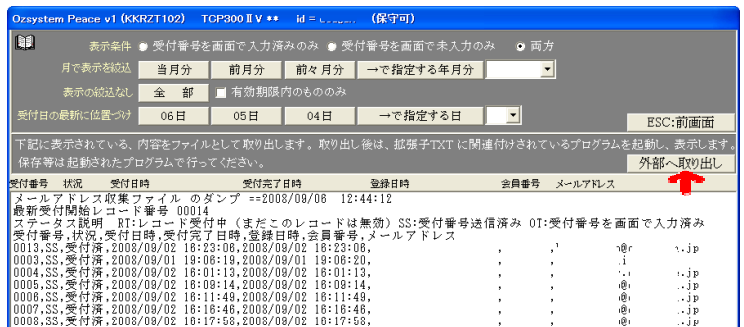


指定日指定
全部



月指定のボタンを押すと、ログが表示されます。
全部を押すと、全てのログが表示されますが、「有効期限内のもののみ」にチェックが入っていると、有効期限内のもののみが表示されます。

ボタン
ESC:前画面
外部へ取り出し



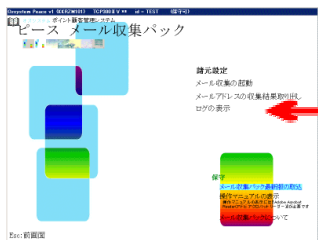
外部へ取り出しを押すと、拡張子「.TXT」に
関連づけされているプログラムが起動します。
保存等は起動されたプログラムで行ってください。

指定日の場所に位置づけ

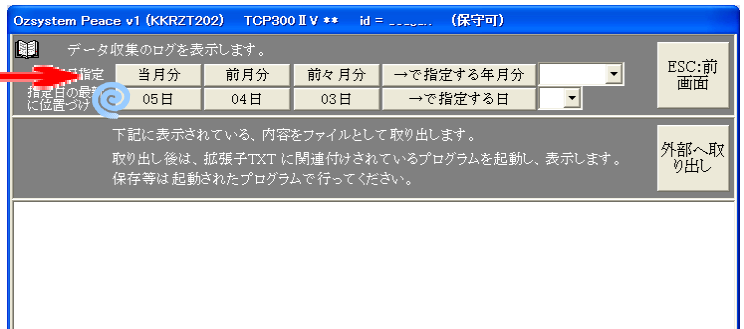
月指定のボタンを押して表示されているログから、指定された日付を探しだし、カーソルを位置づけます。

ログの表示

メール収集のログを表示します。

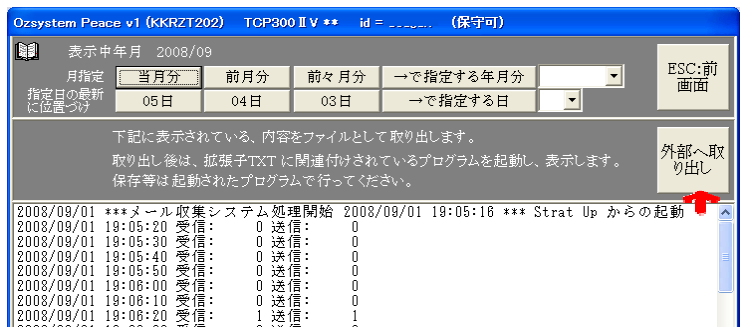


指定日指定



月指定のボタンを押すと、ログが表示されます。

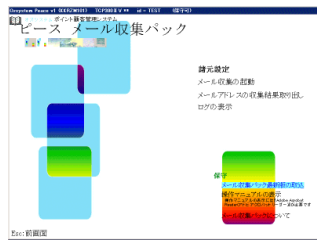
ボタン
ESC:前画面
外部へ取り出し



外部へ取り出しを押すと、拡張子「.TXT」に
関連づけされているプログラムが起動します。
保存等は起動されたプログラムで行ってください。

指定日の場所に位置づけ

月指定のボタンを押して表示されているログから、指定された日付を探しだし、カーソルを位置づけます。



保守

メール収集パック最新版の取込

操作マニュアルの表示

操作マニュアルの表示には『Adobe Acrobat Reader(アドビ アクロバット リーダー)』が必要です

メール収集パックについて

①メール収集パック最新版の取込

別紙「ピースV1用メール収集パック セットアップガイド」を参照してください。

注意：ピース本体の「最新版の取込」とは別処理です。

メール収集パックは、必ず メール収集パック最新版の取込 にて行ってください。

②操作マニュアルの表示

この操作マニュアルを表示します。

操作マニュアルの表示には『Adobe Acrobat Reader(アドビ アクロバット リーダー)』が必要です。

③メール収集パックについて

バージョン等を表示します。